

「原発ゼロ」の希望ある未来のため 女川原発の再稼働をしないように求める請願署名

請願項目

- 1 東北電力女川原子力発電所2号機は再稼働させないこと。
- 2 東北電力女川原子力発電所の再稼働の判断にあたっては、立地市町の女川町と石巻市だけでなく、30km圏内の登米市、東松島市、南三陸町、美里町、涌谷町の同意を前提とし、県内全市町村の意見を聞くこと。
- 3 原発ゼロ法の制定など、原発からの撤退を政府に求めること。



請願理由

東北電力管内では3.11以降に原発ゼロが続いていますが、電気は十分です。将来も電力需要を供給力が上回るという見通しで、もう原発は必要ありません。

女川原発2号機の発電コストは水力発電などを大きく上回るようになり、もう原発はビジネスとして成り立たなくなりました。

福島県では、原発事故により避難生活を続けている人がいまだに約4万人います。

新規規制基準に「合格」しても、女川原発には事故の危険性があります。重大事故時に被ばくしないで安全に避難する方法は示されておらず、被害のまともな補償制度もありません。福島の事態を繰り返してはならず、危険をおかしてまで女川原発を再稼働させる必要はまったくありません。

再稼働で処理できない「核のゴミ」を増やし、子々孫々に大きなツケを残していいのでしょうか。

脱原発を決断して、廃炉事業、省エネルギーや断熱技術の活用、再生可能エネルギーの開発という3つの分野で新しい産業をおこして雇用を増やす、未来の希望を開く道に踏み出すべきです。

以上をふまえて、女川原発2号機の再稼働中止と原発からの撤退を求めます。

氏 名	住 所

【呼びかけ団体】

女川原発UPZ住民の会・原発問題住民運動宮城県連絡センター・子どもたちを放射能汚染から守り、原発から自然エネルギーへの転換をめざす女性ネットワークみやぎ・日本科学者会議宮城県支部・東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター・宮城県母親大会連絡会・宮城県労働組合総連合・女川原発の再稼働を許さない! みやぎアクション

●署名の送付先／〒980-0804 仙台市青葉区大町2-5-10 御譜代町ビル305号 署名係

【取扱い団体】